

研究実施のお知らせ

2026年1月9日 ver.1.1

研究課題名

血清亜鉛値と腎予後および腎機能の安定性に関する後ろ向きコホート研究

研究の対象となる方

2015年1月1日から2023年12月31日までの間に、島根大学医学部附属病院内分泌代謝内科にて、血清亜鉛値（血液中の亜鉛の濃度）の測定を受けられた方

研究の目的・意義

慢性腎臓病（CKD）が悪化する原因の一つとして、腎臓の細胞がダメージを受けた際にうまく修復できない「修復不全」という状態が関係していると考えられています。私たちのこれまでの基礎研究（細胞実験など）から、微量元素である「亜鉛」が不足すると、この修復機能が弱まる可能性を見つけました。そこで本研究では、実際の患者さんのデータを分析し、血液中の亜鉛濃度が低い方において、腎臓の機能が低下するスピードが速かったり、数値が不安定になったりする傾向があるかどうかを調べます。この研究により、亜鉛と腎臓の保護機能との関係が明らかになれば、将来的に亜鉛を補うことで腎臓病の進行を抑える新しい治療法の開発につながる可能性があります。

研究の方法

この研究は、過去の診療記録（カルテ）にあるデータのみを用いて行います。対象となる方のカルテから以下の情報を収集し、統計的な分析を行います。患者さんに新たに採血検査などをお願いすることはありません。

- 利用する情報の項目
 1. 患者さんの背景（年齢、性別、病名、受診日）
 2. 検査データ（血清亜鉛値、腎機能検査、肝機能検査、貧血検査、血糖値、HbA1c、尿検査）
 3. お薬の処方内容（腎臓、血圧、糖尿病、亜鉛のお薬）
- 利用する情報の取得の方法
島根大学医学部附属病院の電子カルテから抽出します。
- 研究対象者の個人情報の取り扱い
収集したデータからは、お名前や患者ID（診察券番号）などの個人を特定できる情報を削除し、代わりに研究用の番号をつけて管理します（匿名化）。

個人情報外部に漏れることはありません。

研究の期間

2026年2月（研究許可後）～2028年3月31日

研究の公表

この研究から得られた結果は、医学関係の学会や医学雑誌などで公表します。その際にあなたのお名前など個人を識別できる情報を使用することはありません。

研究組織

この研究は次の機関が行います。

研究責任者：

島根大学医学部内科学講座内科学第一 林 義大

情報の利用停止

ご自身の情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方からお申し出いただければ利用を停止することができます。

なお、利用停止のお申し出は、2026年9月までをお願いいたします。それ以降は解析・結果の公表を行うため、情報の一部を削除することができず、ご要望に沿えないことがあります。

相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、ご自身の情報を研究に利用してほしくない方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。

研究責任者：

島根大学医学部内科学講座内科学第一 林 義大

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

電話 0853-20-2183 FAX 0853-23-8650